

『【新レベル表対応版】QC検定受検テキスト3級』正誤表  
第1刷～第19刷

No.	頁	行 箇所	誤	正
1	2	1.1.1	冒頭に文章追記	戦後日本の経済的発展の要因ともなった総合的品質管理(TQCまたはTQM)を特徴づけるものとして、“QC的ものの見方・考え方”がある。これは、「QC(品質管理)特有の合理的な考え方」のことで、品質第一、後工程はお客様、プロセス重視、再発防止、未然防止などがあり、TQMの基本的な考え方となっている。
2	6	1.2.1 1~7行目	日本の近代的な品質管理は、戦後アメリカから学ぶことによってスタートした。アメリカの化学的な手法(主に統計的な手法)に日本的な管理が加わって、独自の経営管理のやり方として形を整え、総合的な品質管理(TQM)として、日本の戦後の経済発展の要因ともなった。この総合的な品質管理を特徴づけているものとして、“QC的ものの見方・考え方”があり、日本の品質管理の実践のなかで確立されてきたものである。この説では、	削除

			QC 的ものの見方・考え方の一つである品質第一について述べる。	
3	40	下 3行目～ 1行目	品質特性が用いられる。品質特性には、たとえば、携帯電話の品質要素には、画面の映り具合、デザイン、操作性、消費電力、声御聞こえ方、耐衝撃性、アプリケーションの多さ、などがある。	たとえば、携帯電話の品質要素には、画面の映り具合、デザイン、操作性、消費電力、声御聞こえ方、耐衝撃性、アプリケーションの多さ、などがある。また、携帯電話の品質特性には、サイズ、重量、メモリ、バッテリー容量、連続通話時間、カメラの画素数、などが考えられる。
4	58	表 3.3 手順 2	攻め所の明確化と目標の設定	攻め所と目標の設定
5	90~96 111	該当箇所	工業標準、工業標準化、日本工業規格 (JIS)	産業標準、産業標準化、日本産業規格 (JIS) ※名称が変更されたため修正
6	93	該当箇所	鉱工業品	鉱工業品およびデータ、サービス、経営管理
7	110	上 1行目～ 6行目	製品のサンプリングによる～輸出入業者である。 文章差替え	品質管理体制の基準適合性および製品試験(または電磁的記録もしくは役務評価)により該当 JIS への適合性評価を行い、これらの基準にすべて適合することが確認されると認証される第三者認証制度である。 登録認証機関から認証を取得するかどうかは自由であり、対象となる JIS 認証可能な JIS 規格がある鉱工業品などが対象となる。 JIS マーク表示対象事業者は、国内外の製造(または加工)業者、販売業者、輸出入業者、電磁的記録作成事業者、役務提供事業者などである。
8	115	上	50年近い活動実績がある。	半世紀以上にわたって活動実績

		5行目		がある。																				
9	122	表 5.12 見出し	主旨	説明																				
10	122	表 5.12 出典	JIS Q 9001	JIS Q 9000																				
11	122	表 5.12 3行目	力量をもち	力量があり																				
12	129	下 10行目	不適合数の分布としては、	不適合品数の分布としては、																				
13	185	図 8.9	一番下の「組立材料手配」パスに 矢先がない	矢先つける																				
14	205	表 10.2 内の $d_2$ の値	<table style="display: inline-table; border: none;"> <thead> <tr> <th>群の大きさ <math>n</math></th> <th><math>d_2</math></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7</td> <td>0.833</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>0.820</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>0.808</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>0.797</td> </tr> </tbody> </table>	群の大きさ $n$	$d_2$	7	0.833	8	0.820	9	0.808	10	0.797	<table style="display: inline-table; border: none;"> <thead> <tr> <th>群の大きさ <math>n</math></th> <th><math>d_2</math></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7</td> <td>2.704</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>2.847</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>2.970</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>3.078</td> </tr> </tbody> </table>	群の大きさ $n$	$d_2$	7	2.704	8	2.847	9	2.970	10	3.078
群の大きさ $n$	$d_2$																							
7	0.833																							
8	0.820																							
9	0.808																							
10	0.797																							
群の大きさ $n$	$d_2$																							
7	2.704																							
8	2.847																							
9	2.970																							
10	3.078																							